

サンル川におけるカワシンジュガイ類調査について①

1. 調査概要

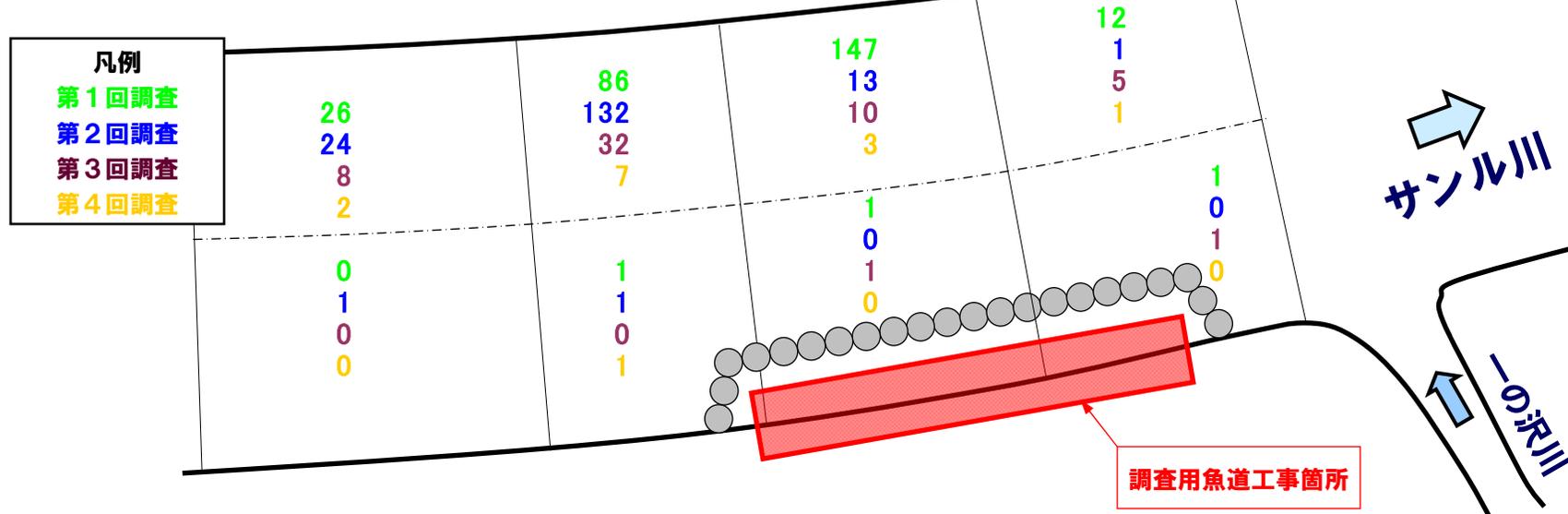
- 調査用魚道工事箇所を含む100m区間を調査。
- 調査員6名が一定間隔を保ち、箱メガネを用いた目視確認による採捕。
- 第2回調査以降は目視確認のほか、手探りによる採捕。
- サンル川放牧地橋左岸上流の生息適地へ放流。
- コドラート(1m×1m)を設定し、埋在個体の把握調査を実施。



サンル川におけるカワシンジュガイ調査について②

2. 調査結果

	調査月日	採捕個体数	調査手法
1回目	平成20年6月19~20日	274	箱メガネを用いた目視確認
2回目	平成20年7月29日	172	上記のほか、手探りによる採捕
3回目	平成20年8月11日	57	〃
4回目	平成20年8月19日	14	〃



- 調査の結果、箱メガネを用いた目視確認のほか、手探りによる採捕が効果的。
- 密度の高い箇所では、潜っている個体が多く、複数回の調査が必要。